

# 令和8年度予算・令和7年度補正予算の概要



令和8年4月

大臣官房 環境バイオマス政策課

みどりの食料システム戦略  
HP・説明動画はこちら↓

戦略HP



動画トップ



# 目 次

＜みどりの食料システム戦略関連予算の概要＞	
環境と調和のとれた食料システムの確立	1
＜みどりの食料システム戦略推進総合対策＞	2
事業一覧	3
①交付金	
グリーンな生産体系加速化事業	4
省エネルギー型ハウス転換事業	5
農業生産におけるプラスチック排出抑制対策事業	6
地域循環型エネルギーシステム構築	7
環境負荷低減活動定着サポート	8
農林漁業を核とした循環経済先導地域づくり	9
有機農業拠点創出・拡大加速化事業	10
先進的有機農業拡大促進事業	11
有機転換推進事業	12
みどりの事業活動を支える体制整備	13
バイオマスの地産地消	14
②委託費・補助金	
みどりの食料システム戦略の加速化に向けた環境づくり	15
農業分野の脱炭素技術の海外展開支援対策	17
有機農業推進総合対策事業	18
地域資源活用展開支援事業	19
環境負荷低減の取組強化のための新たな制度設計	20
農業生産におけるプラスチック排出抑制対策事業（再掲）	6
＜参考＞気候変動への適応の取組の推進	21
＜環境配慮のチェック・要件化、みどりの食料システム戦略及びみどりの食料システム法の概要＞	
環境配慮のチェック・要件化（みどりチェック）の導入について	22
みどりの食料システム戦略（概要）	24
みどりの食料システム法のポイント	25
みどり投資促進税制	26
「みどりの食料システム戦略」KPIと目標設定状況	27

# 環境と調和のとれた食料システムの確立

**<対策のポイント>**  
 環境と調和のとれた食料システムの確立に向けて、みどりの食料システム戦略に基づき、資材・エネルギーの調達から生産、加工・流通、消費までの各段階における環境負荷低減の取組とイノベーションを推進します。

**<政策目標>**  
 化学農薬・化学肥料の使用量低減等、みどりの食料システム戦略に掲げたKPIの達成 [令和12年]

## <事業の全体像>

**みどりの食料システム戦略推進総合対策 574百万円 (R7補正4,000百万円)**  
 農畜産分野におけるグリーンな生産体系への転換、有機農産物の生産・需要拡大、環境負荷低減の「見える化」やJ-クレジットの推進などみどり戦略に基づく取組の加速化

**環境負荷低減や気候変動への適応に資する技術・生産体系の研究開発の推進**

**戦略的農林水産研究推進事業 912百万円の内数**  
 - 環境負荷を低減する化学農薬施用技術や畜産からのGHG排出削減技術等の開発を実施

**生産性の抜本的な向上を加速化する革新的新品種開発 (R7補正3,010百万円の内数)**  
 - 気候変動に適応する高温耐性品種の開発等を実施 等

**農畜産業における環境負荷低減や気候変動への適応の取組の推進**

**環境保全型農業直接支払交付金 2,804百万円**  
 - 有機農業や化学農薬・化学肥料の使用量低減の取組促進

**強い農業づくり総合支援交付金 12,013百万円の内数**  
**農地利用効率化等支援事業 1,087百万円の内数**  
**産地生産基盤パワーアップ事業 (R7補正8,000百万円の内数)**  
 - CO2ゼロエミッション化等のみどり戦略に掲げる取組に必要な施設、機械の整備

**米穀等安定生産・需要開拓総合対策事業 1,514百万円の内数**  
 - 穀物の高温耐性品種に係る種子生産の取組を支援

**果樹農業生産力増強総合対策 5,556百万円の内数**  
 - 遮光ネット等の資機材の導入、気候変動適応対策の実証等の取組を支援

**気候変動対応等高需要種子増産・確保緊急対策事業 (R7補正184百万円の内数)**  
 - 穀物の高温耐性品種に係る種子生産の取組を支援

**飼料生産基盤立脚型酪農・肉用牛産地支援のうち有機飼料の生産支援 5,183百万円の内数**  
 - 飼料の有機栽培を支援

**持続可能性配慮型畜産推進事業 64百万円の内数**  
 - 畜産分野における温室効果ガス (GHG) 対策の普及啓発等を実施 等

**食品産業における持続可能性に配慮した取組の推進**

**サステナビリティ課題解決支援事業 50百万円**  
 - 気候変動などのサステナビリティ課題の解決に向けた官民の連携を推進

**食品ロス削減・プラスチック資源循環対策 89百万円 (R7補正260百万円) の内数**  
 - 地域の未利用資源の活用、食品リサイクルの効率化・ブランド化の取組を推進

**フードテック支援事業 46百万円 (R7補正181百万円) の内数**  
 - 環境負荷低減や労働生産性向上に資するフードテック等を支援

**アグリテック系スタートアップ重点化支援対策 (R7補正2,070百万円の内数)**  
 - 気候変動適応技術等の革新的な研究開発や、その事業化に取り組むスタートアップを支援 等

**林業・水産業における持続可能性の確保**

**森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策 15,350百万円の内数**  
**林業・木材産業国際競争力強化総合対策 (R7補正44,993百万円の内数)**  
 - 搬出間伐の実施、省力・低コスト再造林、エリートツリー等の苗木の安定供給等の推進

**漁業構造改革総合対策事業 179百万円 (R7補正6,500百万円) の内数**  
 - 漁獲対象種の転換等による収益性向上の実証を支援

**養殖業成長産業化推進事業 295百万円の内数**  
 - 輸入や天然資源に依存している魚粉の使用割合を削減した飼料、人工種苗の開発

**水産業競争力強化緊急事業 (R7補正21,780百万円の内数)**  
 - 水産業の体質強化を図り持続可能な操業体制への転換を推進 等

**持続可能な農山漁村の整備**  
 環境との調和に配慮した  
 - 農業生産基盤の整備、農業水利施設の省エネ化等の推進  
 - 森林吸収量の確保・強化や国土強靱化に資する森林整備の推進  
 - 水産資源の増大のための施設整備

# みどりの食料システム戦略推進総合対策

令和8年度予算額 574百万円（前年度 612百万円）  
〔令和7年度補正予算額 4,000百万円（前年度 3,828百万円）〕

## <対策のポイント>

地球温暖化等の気候変動や生産資材の海外依存による農林漁業への影響が顕在化している中で、みどりの食料システム戦略に基づき、環境と調和のとれた食料システムを確立するため、調達から生産、加工・流通、消費に至るまでの環境負荷低減等の取組やそれらを広げるための環境づくりを推進します。

## <事業目標>

化学農薬・化学肥料の使用量低減等、みどりの食料システム戦略に掲げたKPIの達成 [令和12年]

## <事業の内容>

### 1. 環境負荷低減や地域資源・エネルギー利用に向けたモデル的取組への支援

- ①地域の関係者が集まった協議会に対し、以下の技術実証等を支援します。
  - ア 化学農薬・化学肥料の使用量低減、高温等の気候変動への適応、アミノ酸バランス改善飼料の導入、先端技術による省力化等
  - イ 収量・品質等を低下させずエネルギー投入量を低減できる施設園芸における栽培体系への転換
  - ウ 農業由来廃プラスチックの新たなリサイクル技術等の資源循環や排出抑制のモデル的取組
  - エ 営農型太陽光発電、次世代型太陽電池のモデル的取組
- ②都道府県や市町村に対し、以下の体制づくり等を支援します。
  - ア みどり認定者の生産面・販売面の課題解決をサポートするみどりトータルサポートチームの整備
  - イ 地域の資源・再生可能エネルギーを循環利用する地域づくり（農林漁業循環経済先導計画）
  - ウ 生産から消費まで一貫して有機農業を推進する有機農業推進拠点（オーガニックビレッジ）づくり
- ③農業者や事業者に対し、以下の取組にかかる経費等を支援します。
  - ア 有機農業の拡大に向けたスマート農機の導入や販路確保等 【みどり法の認定を受けた農業者】
  - イ 慣行農業から有機農業への転換、有機農業での就農 【みどり法の認定を受けた農業者】
  - ウ 除草機や堆肥舎などの機械・施設の導入 【みどり法の特定認定を受けた農林漁業者】
  - エ 堆肥プラントや物流・加工施設の導入等 【みどり法の認定を受けた事業者】
  - オ バイオマスプラントの導入等 【地域のバイオマスを活用する事業者等】

### 2. 食料システム全体で取組を広げるための環境づくり

- 民間団体への委託または補助により、以下の取組を推進します。
  - ア 関係者の理解促進やJ-クレジット創出拡大、環境負荷低減の取組の「見える化」の推進
  - イ 有機農産物等の共同調達の取組や地域資源を活用した再生可能エネルギーの導入促進に向けた専門家による相談対応などの支援
  - ウ 新たな環境直接支払交付金創設に向けた事務効率化の検証、農林水産省の全事業に対する環境配慮のチェック・要件化の本格実施に向けた検証など

## <事業イメージ>

地球温暖化や生産資材調達の不安定化が深刻化する中、環境と調和のとれた食料システムの確立の重要性は増大

### 調達

- 地域資源・再生可能エネルギーの活用
- 家畜排せつ物、食品残渣などを活用したバイオマスの地産地消など

### 生産

- 有機農業のスマート化
- 化学農薬・化学肥料の低減
- 施設園芸省エネルギー化
- 生分解性マルチの導入など



みどりの食料システム戦略

### 消費

- 環境負荷低減の取組の「見える化」
- 有機農産物のマルシェの開催や学校給食での利用など



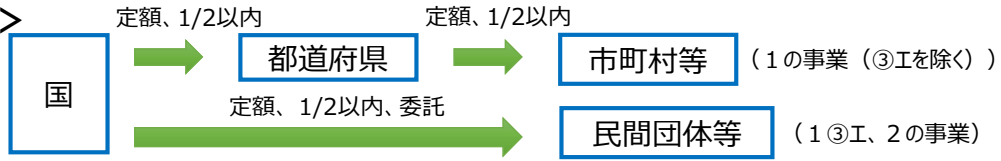
### 加工・流通

- 環境負荷を低減した農産物の加工・流通の合理化
- 有機農産物専用加工設備の導入など



環境負荷低減と生産性向上を両立した食料・農林水産業を実現

## <事業の流れ>



【お問い合わせ先】

大臣官房みどりの食料システム戦略グループ (03-6744-7186) 2

# みどりの食料システム戦略推進総合対策 事業一覧

## 1. 環境負荷低減や地域資源・エネルギー利用に向けたモデル的取組への支援（交付金）

令和8年度当初予算：333百万円  
 令和7年度補正予算：3,653百万円

### ①協議会向け

- ア グリーンな生産体系加速化事業 . . . . . 4
- イ 省エネルギー型ハウス転換事業 . . . . . 5
- ウ 農業生産におけるプラスチック排出抑制対策事業 . . . . . 6
- エ 地域循環型エネルギーシステム構築 . . . . . 7

### ②都道府県、市町村向け

- ア 環境負荷低減活動定着サポート . . . . . 8
- イ 農林漁業を核とした循環経済先導地域づくり . . . . . 9
- ウ 有機農業拠点創出・拡大加速化事業 . . . . . 10

### ③農業者、事業者向け

- ア 先進的有機農業拡大促進事業 . . . . . 11
- イ 有機転換推進事業 . . . . . 12
- ウ みどりの事業活動を支える体制整備（環境負荷低減事業活動） . . . . . 13
- エ みどりの事業活動を支える体制整備（基盤確立事業） . . . . . 13
- オ バイオマスの地産地消 . . . . . 14

## 2. 食料システム全体で取組を広げるための環境づくり（委託費・補助金）

令和8年度当初予算：241百万円  
 令和7年度補正予算：347百万円

- ア 農林水産業の環境負荷低減の取組等に関する理解促進 . . . . . 15
- 農業分野のJ-クレジット創出の推進 . . . . . 16
- 環境負荷低減の取組の「見える化」の充実 . . . . . 15
- イ 有機農業推進総合対策事業 . . . . . 18
- 地域資源活用展開支援事業 . . . . . 19
- ウ 新たな環境直接支払交付金の創設に向けた環境整備 . . . . . 20
- 環境配慮のチェック・要件化の本格実施に向けた環境整備 . . . . . 20
- 農業生産におけるプラスチック排出抑制対策事業 . . . . . 6
- 農林水産分野の地域気候変動適応推進 . . . . . 15
- 農林水産分野GHG排出削減技術の海外展開推進 . . . . . 16
- 農業分野のJCM案件組成支援事業 . . . . . 16
- 農業分野の脱炭素技術の海外展開支援対策 . . . . . 17